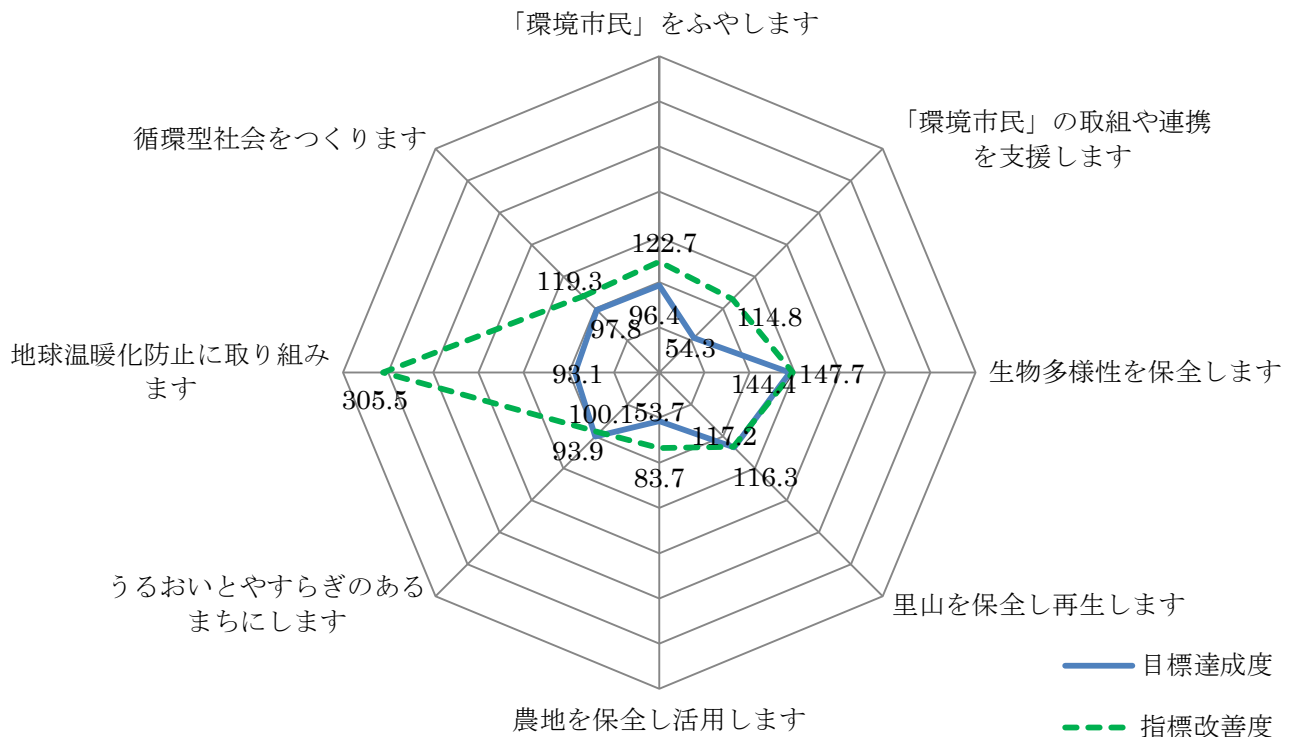


資料 3

平塚市環境基本計画（改訂版）進行報告について

1 重点施策の目標達成度と指標改善度について（施策の柱ごと）

施策の方向	施策の柱	目標達成度	指標改善度
「環境市民」による活動の促進	「環境市民」をふやします	96.4	122.7
	「環境市民」の取組や連携を支援します	54.3	133.3
自然環境の保全と再生	生物多様性を保全します	144.4	147.7
	里山を保全し再生します	117.2	116.3
	農地を保全し活用します	53.7	83.7
都市環境の保全と創造	うるおいとやすらぎのあるまちにします	100.1	93.9
地球環境保全への貢献	地球温暖化防止に取り組みます	93.1	305.5
	循環型社会をつくります	97.8	119.3



(1) ほぼ目標を達成した施策の柱（目標達成度95%超）

- ・「環境市民」をふやします
- ・生物多様性を保全します
- ・里山を保全し再生します
- ・うるおいとやすらぎのあるまちにします
- ・循環型社会をつくります

(2) 目標値の達成度が低い施策の柱（目標達成度95%以下）

- ・「環境市民」の取組や連携を支援します
- ・農地を保全し再生します
- ・地球温暖化防止に取り組みます

2 まとめ

8つの施策の柱のうち、ほぼ目標を達成した柱（目標達成度95%超）は5つでした。これらの施策の柱では、前計画に基づく施策の推進により、一定の成果が認められます。

一方、目標値の達成度が低い施策の柱は3つでした。これらの施策の柱では、重点施策の「環境ファンクラブの会員数」、「平塚市環境共生型企業懇話会の参加企業延べ数」、「耕作放棄地面積」の実績値が目標を大きく下回ったため、施策の柱全体として、目標値の達成度が低い結果となりました。

目標値の達成度が低い3つの施策の柱は、社会情勢等を考慮し目標の設定を見直すことで、平塚市環境基本計画（平成29年度～平成38年度）の施策の柱にも、「5-2 市民等の取組や連携を支援します」、「2-4 農地を保全・活用します」、「4-1 低炭素社会の実現に向けて取り組みます」として規定しています。

「5-2 市民等の取組や連携を支援します」では、「ひらつか環境ファンクラブの活動の促進」を重点施策とし、ひらつか環境ファンクラブに加入する団体の増加を目標とすることで、市内の環境保全団体のネットワークづくりの促進を図ります。

「2-4 農地を保全・活用します」では、「援農ボランティアの促進」、「市民農園の利用促進」、「農業理解の促進」を重点施策とし、農業従事者が減っている社会情勢を踏まえ、市民参加型の施策の推進を図ります。

「4-1 低炭素社会の実現に向けて取り組みます」では、「日常生活における環境への配慮の取組の促進」、「クールシェアスポットの紹介」を重点施策とし、市民や事業者等が身近なところから地球温暖化対策に取り組むことが出来る施策の推進を図ります。